

第51期 報告書

平成23年3月1日 ▶ 平成24年2月29日



「新鮮
わくわく
驚き」新しい

youme



創業50周年という節目の年に「増収増益」を達成！ 一層の飛躍のための準備を整えています。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期のわが国経済は、東日本大震災による供給面の制約や欧州債務危機、円高進行等により減速し、その後復興需要や金融緩和により落ち着きを取り戻したものの、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは引き続きお客様満足の獲得を目指して経営・業務の革新にスピードを持って取り組みました。特に創業50周年(平成23年11月3日)の節目を迎え、より魅力ある商品をご提供すべく、お客様の目線で品質や価格、提供方法を見直しました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、前年度に引き続き増収増益という結果を残すことができました。

セグメント別の業績といたしましては、当社グループの中核事業である小売事業では、引き続き「いいものを安く」をスローガンに、毎日の生活に欠かせない品々を競争力ある価格帯で提供してまいりました。また、お客様ニーズにあわせて品揃えや提供方法を見直し、天候や販売動向に応じて柔軟な在庫コントロールに努めました。さらに、競争力のあるテナント導入により店舗集客力を高める一方、広島県や熊本県と地域活性化包括連携協定を締結し地域産品の積極販売に努めました。また、コスト面では、仕入原価の低減、人的生産性の改善や既存業務の見直しを推し進め、収益力を高めました。

店舗面では、11月に「ゆめタウン徳島」を新設。地域一番の商業施設として高い集客性を発揮し、順調なスタートを切りました。

一方、小売周辺事業では、クレジット利用拡大や電子マネー「ゆめか」拡販による手数料収入の増加に努めました。また、卸売事業では、円高メリットを活かし原価低減を進め、収益性を改善させました。さらに、不動産事業では、引き続き安定した賃貸収入を計上しました。

次期につきましては、雇用や所得環境は依然として厳しく、個人消費は伸び悩むことが予想されます。当社グループとしては、引き続きお客様ニーズにきめ細かく対応してゆくとともに、「いいものを安く」の実現に取り組みます。また、業務標準化による生産性改善活動などを通して、最高益の更新を目指します。さらに、今後一層の飛躍のために、小商圈型店舗「ゆめマート」の積極展開に向けた準備や新規事業の育成、次代を担う人材育成を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
山西泰明

進化し、深化する「youme」を。
地域になくてはならない存在。私たちは「地域一番店」を目指します。

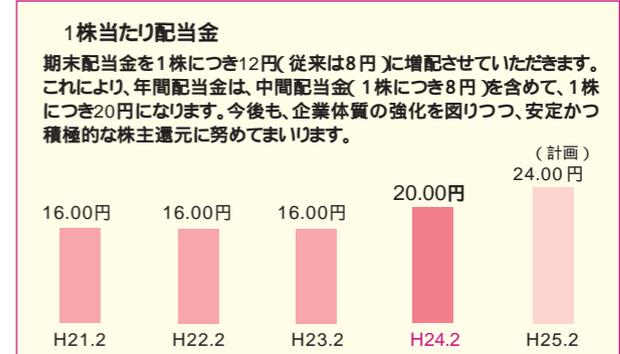
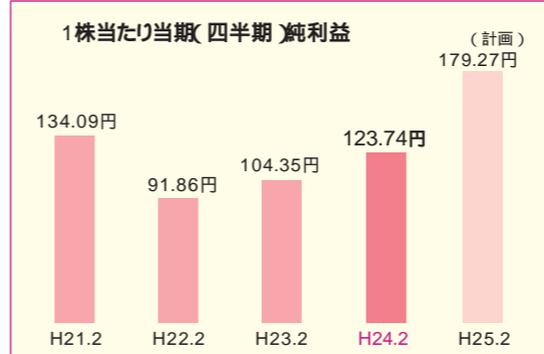


連結財務ハイライト

営業収益	
5,158 億円	前年同期比 102.7%

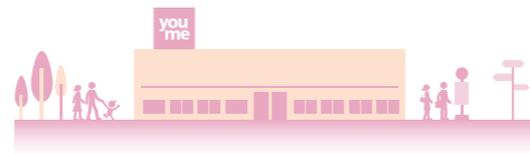
経常利益	
235.3 億円	前年同期比 112.4%

当期純利益	
110.6 億円	前年同期比 111.3%



地域ニーズにあわせて多彩な店舗形態で出店!

イズミは複合型大型商業施設ゆめタウンをはじめ、小さな商圈には日常的に利用しやすい小型 SC 店舗、節約志向の強い商圈には DS 型店舗を、それぞれの地域ニーズにあわせて最適店舗を開発投入しています。お客さまとともに「地域のゆめを育てる。」それがイズミのテーマです。



店舗戦略 新鮮・わくわく・驚きの youme

ゆめタウン徳島 スケールもわくわく感も県内最大!

2011.11.24
OPEN

店舗概要 ・敷地面積/約 81,200 m² ・延床面積/約 125,000 m² ・店舗面積/約 40,000 m² ・駐車台数/約 3,100 台

若さと活力あふれる藍住町に三世代で楽しめる街が出現!

徳島県最大のショッピングセンター「ゆめタウン徳島」が、2011年11月24日、華やかに開業しました。全長約250mのモールゾーンには、四国初・徳島県初の88店舗をはじめ、160もの個性豊かな専門店がズラリ!全館で約1500席を超えるレストラン街・フードコートや、徳島県最大のユニクロ、四国最大級の大型スポーツショップなど、集客力の高い専門店が充実し、開店以来、藍住町や隣接する徳島市はもとより、広域からも数多くのお客さまにご利用いただいております。



ゆめタウン小野田 県内最大級の商業施設の核テナントに!

おのだサンパークに
2012年・夏
出店予定

おのだサンパーク概要 ・敷地面積/約 90,660 m² ・延床面積/約 67,600 m² ・店舗面積/約 38,000 m² (内ゆめタウン出店面積/約 8,000 m²) ・駐車台数/約 2,200 台

地域密着の姿勢が評価され地域のシンボリック商業施設に出店!

おのだサンパークは、1983年に山口県南西部に誕生した大型ショッピングセンターです。2008年大規模リニューアルしましたが、核テナントのGMSが退店したため、地元から「地域の発展と活性化に力を貸して欲しい」との依頼を受け、新たな核テナントとして出店するものです。ゆめタウンは山口県西部では宇部市と下関市などでも現在営業中ですが、山陽小野田市はその中間に位置しており、商圈ギャップを埋める上でも高い効果が見込めます。隣接する美祢市や長門市など広域からの集客もめざまします。



ゆめマート小倉東店 SM 業態のニュータイプ登場!

2012年・夏
OPEN 予定

店舗概要 ・敷地面積/約 10,000 m² ・延床面積/約 4,200 m² ・店舗面積/約 2,700 m² ・駐車台数/約 160 台 ・駐輪台数/約 80 台

食品スーパー+ドラッグストアで日常的集客力UP!

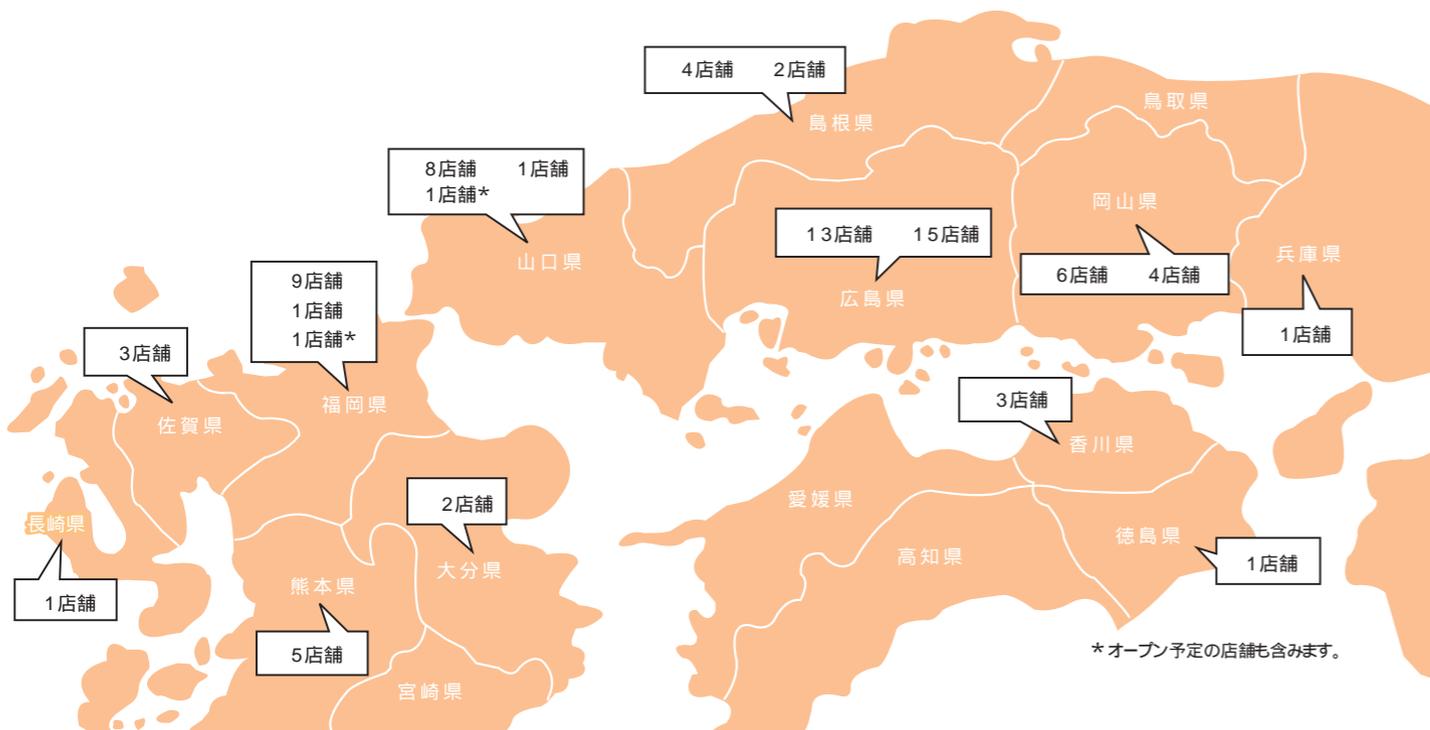
「ゆめマート小倉東店」は、食品スーパーにドラッグストアを合体した、新タイプの店舗業態です。これは大都市で進み始めた「都心回帰」という市場変化に対応し、日常性と利便性を向上させた新業態です。その第1号店となるゆめマート小倉東店では、近隣に住む人たちの生活形態にあわせて、「いいものが安い」品揃えとともに、駐輪台数を多く設け、営業時間を長くするなどして、毎日の仕事帰りにも利用しやすい店舗を計画しています。来年以降も、この新タイプのゆめマート店を、計画的に出店していく予定です。



地域とともに、お客様とともに、夢を広げています。

エクセル店舗を除く。

	ゆめタウン	イズミ(その他)
【広島県】	江田島 蔵王 大竹 東広島 学園店 松永 祇園 安古市 呉 吉田 黒瀬 広島 みゆき	安芸津 五日市 尾道 川尻 己斐 三次 サンモール 新町 竹原 沼田 八本松 府中 八木 安浦 八幡
【山口県】	宇部 南岩国 新南陽 柳井 長府 山口 防府 ゆめシティ 小野田(2012年夏出店予定)	岩国
【岡山県】	井原 倉敷 邑久 高梁 久世 平島	山陽 美作 ウエストランド DS津山
【島根県】	浜田 益田 斐川 出雲	神西 シティバルク浜田
【福岡県】	大川 博多 大牟田 宗像 遠賀 八女 久留米 行橋 筑紫野	DSうきは ゆめマート小倉東(2012年夏オープン予定)
【佐賀県】	武雄 佐賀 鳥栖	
【大分県】	中津 別府	
【長崎県】	夢彩都	
【熊本県】	あらお 光の森 サンピアン 八代 はません	
【香川県】	高松 丸亀 三豊	
【徳島県】	徳島	
【兵庫県】	氷上	



直営専門店の新業態を、ぞくぞく開発!

イズミでは成長性が見込める分野に向けて、直営専門店の業態開発を進めています。レトロ風駄菓子屋、スポーツショップ、ブックショップに続いて、ペットショップとサイクルショップを開発。直営方式によりテナント構成の柔軟性を増し、売上とお客さま満足度を高めていきます。

ペット専門ショップ

フレンズ

2012年3月オープン「ゆめタウンはません」

年々拡大するペット市場に向けて開発した「フレンズ」は、安心・安全なペットフードを軸にした専門店です。フードのほかにもお手入れ用品やウエアなど多彩なアイテムを揃え、ペットホテルやトリミングなどのサービス機能も付加しています。



サイクルショップ

サイクルスタジオ

2012年4月オープン「ゆめタウン広島」

「サイクルスタジオ」は、子ども向けから、通学用、お買い物用、電動アシスト付き、スポーツタイプまで揃えた、オールエイジ対応型の自転車専門店です。お買物時間を利用した、ブレーキや空気圧などの整備点検パックも用意しています。



ブックショップ

宮脇書店(FC契約)

2011年6月「ゆめタウン蔵王」

2011年8月「ゆめタウン平島」

2011年9月「ゆめタウン斐川」

ブックショップは、小型～中型のゆめタウンに最適な100坪サイズで、宮脇書店のブランド(FC契約)で展開しています。主要顧客である女性をターゲットに、実用書や雑誌類を強化。これからも、年間1～2店舗のペースで出店していく計画です。





熊本県との包括協定と「くまもとだモンゆめか」!

2011年12月、イズミは熊本県と地域活性化と県民サービス向上を目的とする「包括的連携協定」を締結しました。

その活動の一環として、熊本県のキャラクター「くまモン」と熊本城をデザインした「くまもとだモンゆめか」を発行。このカード発行1枚につき100円を熊本県に寄付することで、地域の活性化を応援します。



「ゆめタウン博多」に歩道橋との連絡橋開通

国道3号線「馬出歩道橋」掛け替え工事にもない、イズミでは歩道橋と「ゆめタウン博多」の店内を結ぶペDESTリアンデッキ(連絡橋)を新設しました。

この官民協働による取り組みで、お買い物の利便性が高まるだけでなく、高齢者や障害者の方々にとっても、遠く離れた横断歩道まで迂回することなく、より安全に国道3号線を渡れるようになりました。



食の啓蒙イベント「広島ゆめ祭り」開催

近年の「食」への関心の高まりを受けて、イズミでは食育・健康・地産地消をテーマにしたイベント「広島ゆめ祭り」を、4月12日～15日の4日間、「ゆめタウン広島」で開催しました。

このイベントには、地元広島の食に関わる企業を中心に37社からご協賛をいただき、試食や料理教室、トークショーなどを行い、多くの参加者を集めました。



呉でも「復興の記憶」展を開催

イズミは「ゆめタウン呉」にて、2012年2月～3月にかけて「復興の記憶」～広島 戦後の商業史～と題した写真展のアンコール展示を開催しました。

この写真展は、2011年夏に泉美術館で開催した企画展が好評だったことを受けて開催する巡回展で、原爆投下で廃墟と化した広島市の商業復興と経済再生の記録を、写真60点などで振り返りました。

呉でも多くの方々に鑑賞していただき、「昔をしっかりと思い出した。心から平和を祈る」「生きる力、復興に対する情熱に感動した」「常設展示で観たい」など、多くのお声を頂戴しました。



イズミグループは、小売事業を中核とし、無駄のないスリムなグループ構造を維持すると同時に、その他関連事業とのシナジー効果を追求してまいります。
各グループ企業が、それぞれの特性を活かしつつ、積極的に事業展開することで、お客様に新たな驚きと感動をお届けしてまいります。



お客様にあてにされる店を作り続けます。

株式会社 ゆめマート

当社は熊本県内に食品スーパーを14店舗展開しています。
イズミグループのスケールメリットの活用と、熊本に根をはった売場作りと、『鮮度』『価格』『フレンドリーな接客』でお客様に信頼され、安心してお買い物いただける店作りを行ってまいります。

また、昨年4月にオープンしました鏡店では、これからのSM業態のモデル店舗として更なる生産性改善を目的としたさまざまな取り組みを行っております。



ゆめタウンでリフォームのイベントを開催し、ゆめタウンのお客様にリフォームのご提案を行います。

株式会社 イズミテクノ

当社は施設管理業務のほかに、住宅リフォーム事業拡大を進めており、ゆめタウン店舗の駐車場にて、ユニットバス、キッチン、トイレなど住宅設備の展示を行い、お買い物にこられたお客様に対して、リフォームの相談会を開催しています。

浴室・台所・トイレなどの水廻りの改修工事、高齢者のくらしのためのバリアフリー工事、太陽光・オール電化のエコリフォームなど、快適な住まいづくりを提案しています。

また、工事代金がゆめカード値引積立の対象になるなど、提案内容、工事品質とともに「お客様満足」を追求してまいります。

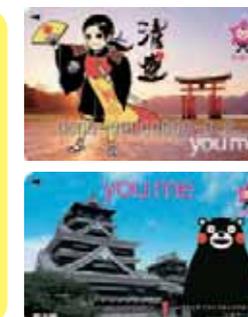


カード事業で地域との連携を深めてまいります。

株式会社 ゆめカード

2010年に開発した電子マネー「ゆめか」はお客様から好評をいただき、会員数約50万人、ゆめタウンの主要専門店でもご利用いただけるまでに成長いたしました。県との提携による「清盛ゆめか」(広島県)、「くまもとだモンゆめか」(熊本県)や「カーブゆめか」など、地域連携カードも続々登場しております。

今後も「ゆめか」開発のシステム力で、流通系企業への提案のみならず銀行との提携等様々な地域連携を進めてまいります。



夢を持ち、夢を追いかけ、夢を実現する! 元気一番! イズミ・フード・サービスは進化し続けます。

イズミ・フード・サービス 株式会社

当社は多様化するお客さまのニーズを的確にとらえ、より豊かで楽しい食ライフを提案するとともに、ファストフードに特化した独自の店舗づくりを進め、新規事業・新規業態の展開にも積極的に取り組んでおります。

当期は新規事業の取り組みとして、「健康に貢献するファストフード」として注目を浴びているサンドイッチの「サブウェイ」を4店舗新規出店し、好調に推移しております。今後さらに出店を加速してまいります。また、たこ焼きの新ブランド「来な晴れや」を立上げ、デフレ環境下に対応した低価格業態を開発いたしました。

これからも「夢を持ち、夢を追いかけ、夢を実現する」会社を目指してまいります。



業績ハイライト

営業収益

5,158 億円

前年同期比
102.7%

経常利益

235.3 億円

前年同期比
112.4%

当期純利益

110.6 億円

前年同期比
111.3%

連結決算の推移

単位:百万円

	平成21年2月期	平成22年2月期	平成23年2月期	平成24年2月期	平成25年2月期計画
営業収益	500,293	492,140	502,379	515,875	536,000
前期比	106.3%	98.4%	102.1%	102.7%	103.9%
営業利益	20,412	20,410	21,783	24,254	28,000
前期比	82.3%	100.0%	106.7%	111.3%	115.4%
経常利益	19,638	19,730	20,949	23,539	26,700
前期比	79.3%	100.5%	106.2%	112.4%	113.4%
当期純利益	12,734	8,752	9,941	11,062	14,500
前期比	93.2%	68.7%	113.6%	111.3%	131.1%
総資産	385,159	388,277	368,584	370,377	—
純資産	116,667	123,745	132,513	125,389	—
1株当たり利益	134.09円	91.86円	104.35円	123.74円	179.27円
1株当たり純資産	1,154.70円	1,228.70円	1,286.20円	1,388.45円	—

単体決算の推移

単位:百万円

	平成21年2月期	平成22年2月期	平成23年2月期	平成24年2月期	平成25年2月期計画
営業収益	457,803	469,867	480,602	494,158	514,000
前期比	115.3%	102.6%	102.3%	102.8%	104.0%
営業利益	16,927	16,761	17,716	19,948	23,800
前期比	84.6%	99.0%	105.7%	112.6%	119.3%
経常利益	16,012	15,463	16,505	19,086	22,500
前期比	82.5%	96.6%	106.7%	115.6%	117.9%
当期純利益	18,477	7,843	8,180	8,965	11,900
前期比	173.7%	42.5%	104.3%	109.6%	132.7%
総資産	332,643	337,639	319,783	320,942	—
純資産	93,563	99,812	106,301	96,502	—
1株当たり利益	194.55円	82.33円	85.86円	100.28円	147.12円
1株当たり配当金	16.00円	16.00円	16.00円	20.00円	24.00円

連結財務諸表

[連結]貸借対照表

単位:百万円

	前期 H23.2.28	当期 H24.2.29		前期 H23.2.28	当期 H24.2.29
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産			流動負債		
現金及び預金	12,316	6,260	支払手形及び買掛金	20,773	21,715
受取手形及び売掛金	18,456	20,323	短期借入金	35,890	32,025
たな卸資産	21,068	20,962	一年内返済予定の長期借入金	22,178	23,969
繰延税金資産	2,323	2,677	未払金	6,215	9,403
その他	13,318	11,647	賞与引当金	1,525	1,482
貸倒引当金	940	830	ポイント引当金	1,209	1,584
流動資産合計	66,542	61,040	商品券回収損失引当金	54	53
固定資産			その他	11,834	12,689
有形固定資産			流動負債合計	99,682	102,924
建物及び構築物	134,771	139,428	固定負債		
機械装置及び運搬具	1,468	1,375	長期借入金	102,675	101,605
土地	119,080	121,051	長期預り敷金保証金	23,974	24,066
建設仮勘定	680	791	退職給付引当金	5,836	6,070
その他	7,297	6,243	役員退職慰労引当金	830	962
有形固定資産合計	263,297	268,891	利息返還損失引当金	565	482
無形固定資産合計	7,178	7,059	資産除去債務	-	6,796
投資その他の資産			その他	2,506	2,078
その他	32,347	34,172	固定負債合計	136,389	142,063
貸倒引当金	781	786	負債合計	236,071	244,987
投資その他の資産合計	31,565	33,385	(純資産の部)		
固定資産合計	302,041	309,336	株主資本合計	122,377	112,407
			評価・換算差額等合計	159	105
			少数株主持分	9,976	13,087
			純資産合計	132,513	125,389
資産合計	368,584	370,377	負債純資産合計	368,584	370,377

資産・負債の状況

資産 3,703 億円
前期末比 ▶ 17億円増加

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて17億92百万円増加し3,703億77百万円となりました。これは主に、店舗釣銭用現金の効率化により現金及び預金が減少した一方で、「ゆめタウン徳島」の新設により有形固定資産が増加したことやクレジット販売の推進により売掛金が増加したこと等によるものです。

負債 2,449 億円
前期末比 ▶ 89億円増加

負債は、前連結会計年度末に比べて89億16百万円増加し2,449億87百万円となりました。これは主に、当連結会計年度より資産除去債務を計上したことや「ゆめタウン徳島」に係る設備未払金の計上等によるものであります。

純資産の状況

純資産 1,253 億円
前期末比 ▶ 71億円減少

純資産は、堅調な業績を受けた内部留保の増加や期中に行った自己株式消却に伴う少数株主持分の増加の一方で、新たに自己株式を14,387千株（発行済株式総数の15.1%）取得したことにより、前連結会計年度末に比べて71億23百万円減少し1,253億89百万円となりました。

連結財務諸表

[連結] 損益計算書

単位:百万円

	前期 H22.3.1～H23.2.28	当期 H23.3.1～H24.2.29
営業収益	502,379	1→ 515,875
売上高	478,988	491,955
売上原価	378,145	385,769
売上総利益	100,842	106,185
営業収入	23,391	23,919
営業総利益	124,233	130,105
販売費及び一般管理費	102,450	105,851
営業利益	21,783	24,254
営業外収益		
受取利息	172	162
受取配当金	191	76
仕入割引	392	389
その他	983	863
営業外収益合計	1,739	1,490
営業外費用		
支払利息	2,149	1,918
その他	423	287
営業外費用合計	2,573	2,206
経常利益	20,949	2→ 23,539
特別利益		
固定資産売却益	29	11
有価証券売却益	2,546	2,518
その他	291	321
特別利益合計	2,867	2,851
特別損失		
減損損失	1,494	326
資産除去債務会計の影響額	—	1,844
その他	727	964
特別損失合計	2,221	3,134
税金等調整前当期純利益	21,596	23,256
法人税等合計	8,429	9,052
少数株主利益	3,225	3,141
当期純利益	9,941	3→ 11,062

損益の状況

1 営業収益 5,158億円 前期比▶102.7%

単体の既存店売上高は前期比101.2%となりました。また、期中の新設店舗として「ゆめタウン徳島」を開店しています。これらの結果、営業収益は前期比102.7%となりました。

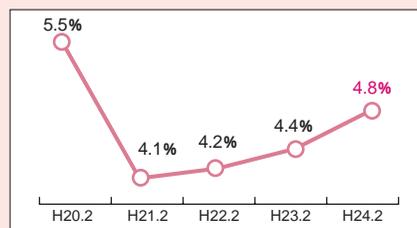
2 経常利益 235.3億円 前期比▶112.4%

利益面においては、取引先との連携により仕入原価の低減に努めるとともに、人的生産性の改善や販促コストの削減を図り、収益性を高めました。これらの結果、経常利益は前期比112.4%の増益となりました(対売上比は前期比0.4ポイント改善の4.8%)。なお、連結損益計算書上の計上区分の変更により、売上原価が3,210百万円減少し、販売費・一般管理費が同額増加しています。なお、営業利益等に影響はありません。

3 当期純利益 110.6億円 前期比▶111.3%

自己株消却にともない有価証券売却益(特別利益)及び少数株主利益2,518百万円を計上しています。なお、当期純利益に影響はありません。また、特別損失として資産除去債務会計適用による影響額1,844百万円を計上しています。

経常利益率の推移



[連結] キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	前期 H22.3.1～H23.2.28	当期 H23.3.1～H24.2.29
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	21,596	23,256
減価償却費	14,551	13,854
減損損失	1,494	326
固定資産除却損	396	736
資産除去債務の影響額	—	1,844
営業活動に係る債権債務増減	13,434	3,599
法人税及び利息受払	11,757	10,739
その他	663	116
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,181	25,561
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形・無形固定資産の取得	12,725	12,894
その他	4,495	3,212
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,230	9,682
財務活動によるキャッシュ・フロー		
有利子負債の増減	5,314	3,143
自己株式の取得	1	17,041
配当金の支払	1,544	1,492
その他	256	257
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,117	21,934
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	0
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	3,174	6,055
現金及び現金同等物の期首残高	15,490	12,316
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,316	6,260

キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フロー 255億円の収入

営業活動によるキャッシュ・フローは、255億61百万円の収入となりました(前連結会計年度の実績は121億81百万円の収入)。これは主に、税金等調整前当期純利益や減価償却費によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー 96億円の支出

投資活動によるキャッシュ・フローは、96億82百万円の支出となりました(前連結会計年度の実績は82億30百万円の支出)。これは主に、「ゆめタウン徳島」等に係る設備投資によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー 219億円の支出

財務活動によるキャッシュ・フローは、219億34百万円の支出となりました(前連結会計年度の実績は71億17百万円の支出)。これは主に、自己株式の取得及び短期借入金の返済によるものです。

[連結] 株主資本等変動計算書

単位:百万円

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計			
平成23年2月28日残高	19,613	22,282	96,743	16,262	122,377	159	9,976	132,513
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			1,471		1,471			1,471
当期純利益			11,062		11,062			11,062
自己株式の取得				17,041	17,041			17,041
自己株式の消却			18,778	16,260	2,518			2,518
その他資本剰余金の負の残高の振替			18,778	18,778	-			-
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					-	265	3,111	2,846
連結会計年度中の変動額合計	-	-	9,188	781	9,969	265	3,111	7,123
平成24年2月29日残高	19,613	22,282	87,555	17,043	112,407	105	13,087	125,389

単体財務諸表

[単体] 貸借対照表

単位:百万円

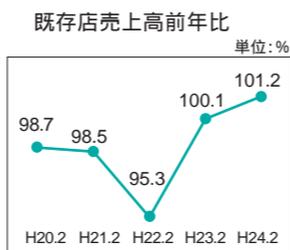
	前期 H23.2.28	当期 H24.2.29		前期 H23.2.28	当期 H24.2.29
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産			流動負債		
現金及び預金	6,109	2,819	買掛金	18,518	19,317
売掛金	4,674	5,314	短期借入金	28,232	24,282
商品	19,461	19,481	一年内返済長期借入金	18,659	23,035
繰延税金資産	2,078	2,435	未払金	6,345	9,706
未収入金	1,790	1,663	未払法人税等	4,455	5,203
預け金	3,423	452	賞与引当金	1,312	1,277
その他	5,026	4,766	ポイント引当金	1,183	1,546
貸倒引当金	159	219	その他	5,572	5,120
流動資産合計	42,404	36,713	流動負債合計	84,280	89,491
固定資産			固定負債		
有形固定資産			長期借入金	99,777	98,541
建物	118,140	122,860	預り敷金	19,253	19,716
土地	101,082	103,114	預り保証金	2,782	2,517
建設仮勘定	619	302	退職給付引当金	5,212	5,396
その他	13,744	12,891	資産除去債務	-	6,747
有形固定資産合計	233,586	239,169	その他	2,174	2,028
無形固定資産	6,563	6,344	固定負債合計	129,201	134,948
投資その他の資産			負債合計	213,481	224,439
投資有価証券	3,691	2,619	(純資産の部)		
関係会社株式	2,714	2,711	株主資本		
繰延税金資産	3,682	4,446	資本金	19,613	19,613
差入敷金	12,167	11,968	資本剰余金	22,282	22,282
差入保証金	10,658	10,375	利益剰余金	84,352	71,512
その他	4,657	6,944	自己株式	20,333	17,041
貸倒引当金	342	350	株主資本合計	105,914	96,367
投資その他の資産合計	37,228	38,715	評価・換算差額等	386	135
固定資産合計	277,378	284,229	純資産合計	106,301	96,502
資産合計	319,783	320,942	負債純資産合計	319,783	320,942

新規出店と閉店

期末店舗数	88 店舗
新設	2 店舗
閉店	1 店舗

既存店売上高前年比

既存店売上高前年比	101.2%
客数前年比	99.9%
客単価前年比	100.9%



[単体] 損益計算書

単位:百万円

	前期 H22.3.1~H23.2.28	当期 H23.3.1~H24.2.29
営業収益	480,602	494,158
売上高	457,340	470,565
売上原価	364,321	375,162
売上総利益	93,019	95,402
営業収入	23,261	23,592
営業総利益	116,281	118,995
販売費及び一般管理費	98,565	99,047
営業利益	17,716	19,948
営業外収益		
受取利息	170	164
受取配当金	187	84
仕入割引	391	388
その他	613	718
営業外収益合計	1,362	1,355
営業外費用		
支払利息	2,181	1,951
その他	391	265
営業外費用合計	2,573	2,216
経常利益	16,505	19,086
特別利益		
固定資産売却益	29	0
その他	112	232
特別利益合計	142	232
特別損失		
減損損失	1,360	229
資産除去債務会計の影響額	-	1,806
その他	429	888
特別損失合計	1,789	2,924
税引前当期純利益	14,858	16,395
法人税等	6,677	7,429
当期純利益	8,180	8,965

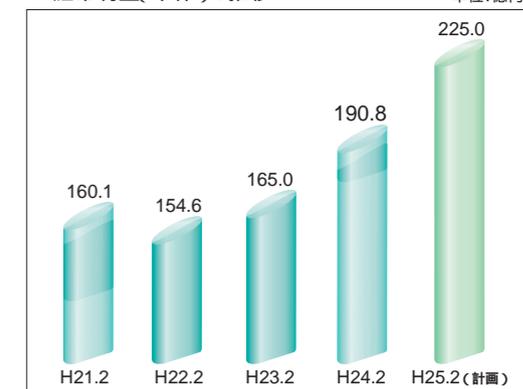
[単体] 株主資本等変動計算書

単位:百万円

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計		
平成23年2月28日残高	19,613	22,282	84,352	20,333	105,914	386	106,301
事業年度中の変動額							
剰余金の配当			1,471		1,471		1,471
当期純利益			8,965		8,965		8,965
自己株式の取得				17,041	17,041		17,041
自己株式の消却		20,333		20,333	-		-
その他資本剰余金の負の残高の振替		20,333	20,333		-		-
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)					-	251	251
事業年度中の変動額合計	-	-	12,839	3,291	9,547	251	9,798
平成24年2月29日残高	19,613	22,282	71,512	17,041	96,367	135	96,502

営業収益	4,941 億円	前期比 102.8%
経常利益	190.8 億円	前期比 115.6%
当期純利益	89.6 億円	前期比 109.6%

経常利益(単体)の推移 単位:億円



■ 会社概要

設立年月日 昭和36年10月27日
 本社所在地 広島市南区京橋町2番22号
 TEL 082-264-3211 (代)
 資本金 19,613,856,196円
 従業員 正社員 2,523名
 パートタイマー 4,588名(1日8時間換算)
 店舗数 88店(エクセル店舗を含む)

■ 中国地方 54店

広島県 29店 岡山県 10店
 山口県 9店 島根県 6店

■ 九州地方 21店

福岡県 10店 佐賀県 3店
 大分県 2店 長崎県 1店
 熊本県 5店

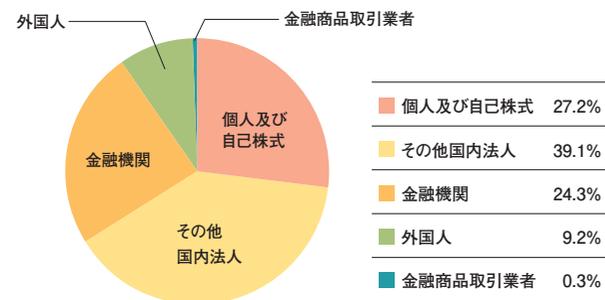
■ その他 13店

香川県 3店 兵庫県 3店
 徳島県 1店 その他 6店

■ 株式の状況

会社が発行する株式の総数 195,243,000株
 発行済株式の総数 95,273,420株
 単元株主数 4,927名
 1単元の株式数 100株

■ 単元株式の所有状況



■ 役員一覧

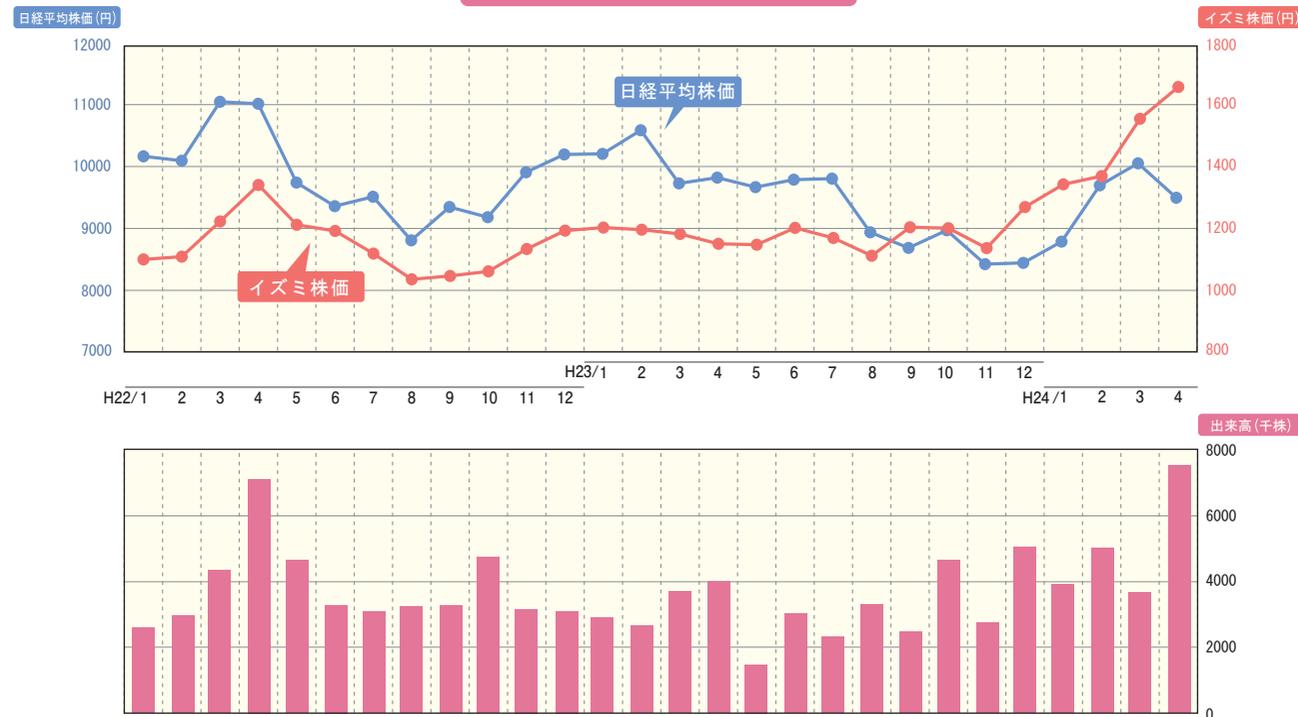
取締役会長 山西 義政
 代表取締役社長 山西 泰明
 専務取締役 吉田 恒彦
 常務取締役 梶原 雄一郎
 常勤監査役 川本 邦昭
 監査役 松原 治郎
 監査役 通堂 泰幸

■ 大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
(有)泉屋	11,501千株	14.2%
山西ワールド(有)	8,433千株	10.4%
(株)泉興産	4,104千株	5.1%
日本スタートラスト信託銀行(株)(信託口)	3,751千株	4.6%
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	3,365千株	4.2%
イズミ広島共栄会	2,665千株	3.3%
日本生命保険(相)	2,614千株	3.2%
(株)広島銀行	2,362千株	2.9%
山西 泰明	2,033千株	2.5%
第一生命保険(株)	2,030千株	2.5%

(注)自己株式は含めておりません。

■ 株価の推移



■ 株主優待制度

■ 株主ご優待券またはギフト券

毎年2月末日および8月31日現在、当社株式100株以上ご所有の株主の皆様に対して、「株主ご優待券」か「ギフト券」をお選びいただき、ご所有株式数に応じて以下の通りお贈りいたします。

ご所有株式数	一回当たり贈呈額	
	株主ご優待券の場合	ギフト券の場合
100株以上	5枚 (1,000円相当)	500円相当
1,000株以上	25枚 (5,000円相当)	一律 2,000円相当
2,000株以上	50枚 (10,000円相当)	
4,000株以上	100枚 (20,000円相当)	
6,000株以上	150枚 (30,000円相当)	
8,000株以上	200枚 (40,000円相当)	
10,000株以上	250枚 (50,000円相当)	

※「株主ご優待券」は、2千円以上のお買上につき、2千円ごとに各1枚(200円券)をご使用いただけます。

■ 泉美術館ご招待券の贈呈

平成24年2月29日現在で当社株式を1単元以上ご所有の株主の皆様へ「泉美術館ご招待券」を贈呈させていただきます。

本物の文化とやすらぎを…。

財団法人 **泉美術館**



- 開館時間 午前10時から午後5時 (入館は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日(祝祭日は開館)、年末年始 ※展示替えによる臨時休館あり
- 住所 〒733-0833 広島市西区商工センター2丁目3番1号 エクセル5階 TEL (082) 276-2600
- ホームページ <http://www.izumi-museum.jp/>

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当金 毎年2月末日 中間配当金 毎年8月31日
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部 大阪証券取引所市場第一部
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
[郵便物送付先]	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
[電話照会先]	☎0120-176-417

インターネットホームページアドレス
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。